



関市板取デイ・サービスセンター事業経営戦略

団体名 : 関市
事業名 : 関市板取デイ・サービスセンター事業
策定日 : 令和 3 年 3 月
計画期間 : 令和 3 年度 ~ 令和 7 年度

1	はじめに	P. 2
2	事業概要	P. 3
3	将来の事業環境等	P. 7
4	経営の基本方針	P. 8
5	収支計画	P. 9
6	経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	P.10

1 はじめに

関市板取デイ・サービスセンターは、市の北西部に位置する板取地域内に設置しており、関市板取老人福祉センターを併設した施設です。この板取地域は、人口1,047人、65歳以上の高齢者人口が580人、高齢化率は55.4%（令和3年1月1日現在）で、市内でも最も高齢化が進んでいる地域です。

平成27年度においては、それまで同所のデイサービスを指定管理者制度により管理運営していた社会福祉法人関市社会福祉協議会による事業継続が困難となったため、同年度の公募により、平成28年度から社会福祉法人三輪会が指定管理者となり、当事業を引継ぐことになりました。

高齢者が介護を必要な時期になっても、引き続き住み慣れた地域で暮らすことができるようにするため、又は、安心して暮らし続けることができるためには、地域内に在宅サービスを提供できる事業所が存在することが必要不可欠です。

令和元年度から令和5年までの5年間は、社会福祉法人三輪会を指定管理者として指定でき、当所の事業を継続することは可能ですが、既存施設の老朽化も激しく、今後も当地域においては高齢化の進展が予想されることから、市としての今後の事業運営見通しを立てるために、この経営戦略を策定します。

2 事業概要

市は、関市板取デイ・サービスセンターを設置し、事業を継続することによって、高齢者が介護や支援を必要になっても住み慣れた地域で暮らすことができるように、介護保険法（平成9年法律第123号）の規定による通所介護に係るサービスを提供しています。

(1) 事業形態など

ア 事業の現況

法適（全部適用・一部適用）非適の区分	非適	事業開始年月日	—
事業の内容	老人デイサービスセンター	指定管理者制度導入状況	指定管理制度（利用料金制）

イ 施設

施設数	1	定員	18人
所在地	関市板取6503番地	建物	鉄筋コンクリート1階建て（平成9年7月建築）
延床面積	535.3㎡	居室床面積	—
サービス日数	309日（令和元年度実績）	年延利用者数	3,648人（令和元年度実績）

※ 日曜日、年末年始休み / 営業時間【9時20分～16時30分】

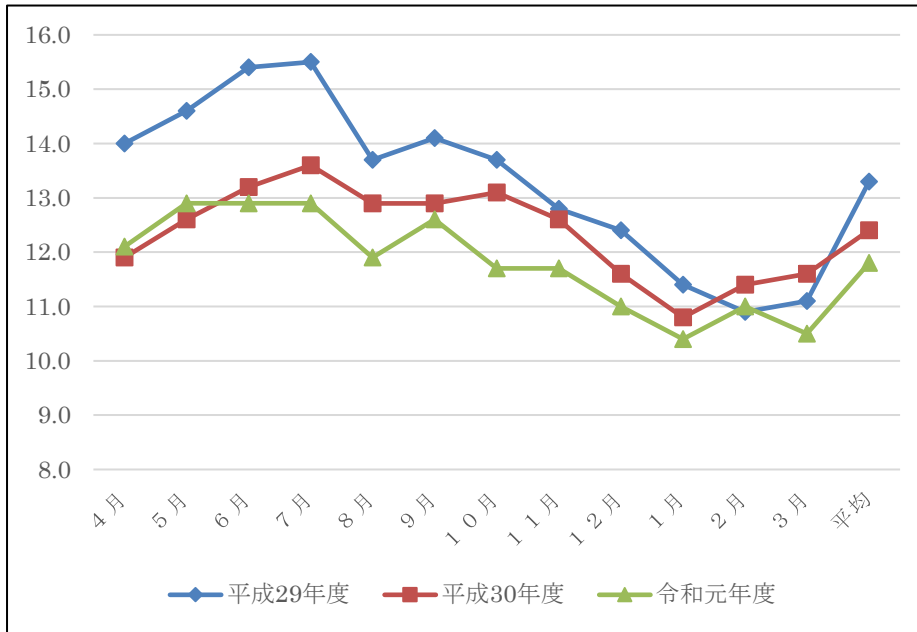
(2) 現在の経営状況

ア 利用者状況

(単位：人)

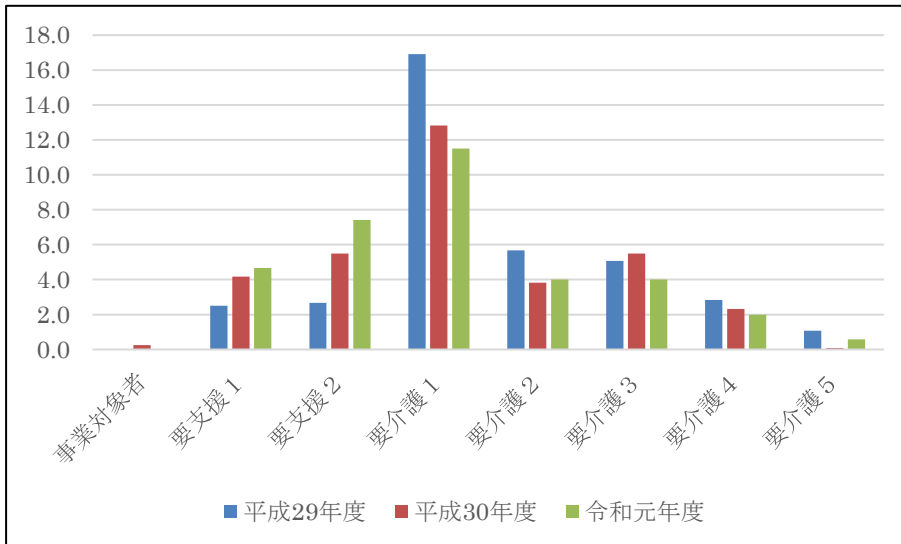
年度	登録者数	利用人数（延べ人数）		
		介護給付	予防給付	合計
平成29年度	33（男：8/女：25）	3,782	352	4,134
平成30年度	33（男：7/女：26）	3,167	616	3,783
令和元年度	29（男：5/女：24）	2,816	832	3,648

イ 1日の平均利用者数（定員18人）



	H29	H30	R1
4月	14.0	11.9	12.1
5月	14.6	12.6	12.9
6月	15.4	13.2	12.9
7月	15.5	13.6	12.9
8月	13.7	12.9	11.9
9月	14.1	12.9	12.6
10月	13.7	13.1	11.7
11月	12.8	12.6	11.7
12月	12.4	11.6	11.0
1月	11.4	10.8	10.4
2月	10.9	11.4	11.0
3月	11.1	11.6	10.5
平均	13.3	12.4	11.8

ウ 要介護度別月平均利用者数

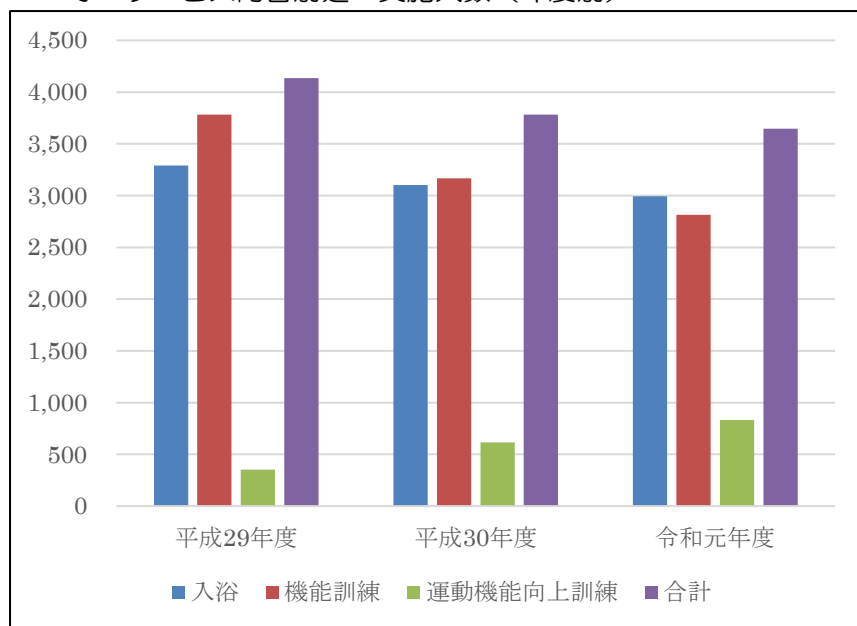


要介護度	H29	H30	R1
事業対象者	0.0	0.3	0.0
要支援1	2.5	4.2	4.7
要支援2	2.7	5.5	7.4
要介護1	16.9	12.8	11.5
要介護2	5.7	3.8	4.0
要介護3	5.1	5.5	4.0
要介護4	2.8	2.3	2.0
要介護5	1.1	0.1	0.6

エ 地区別利用者状況

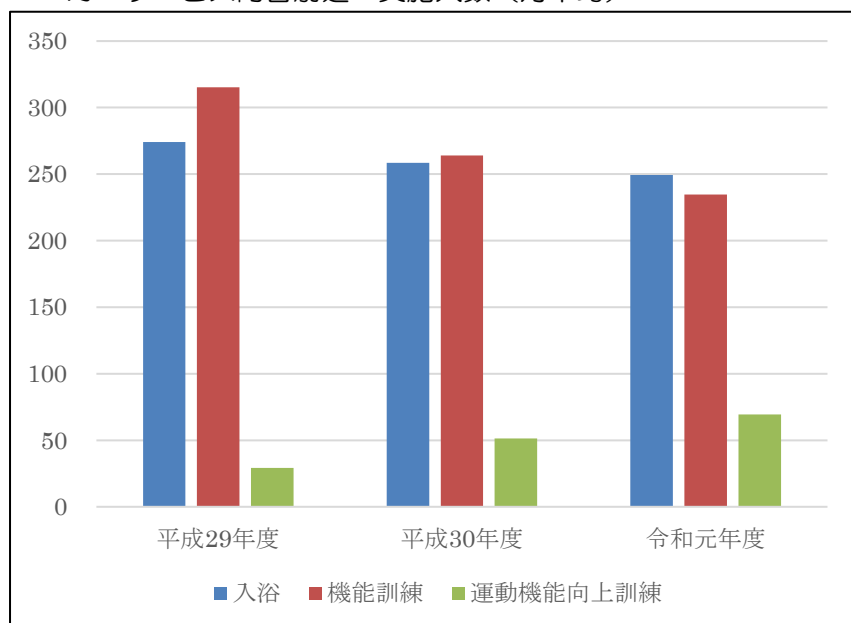
地区		平成29年度	平成30年度	令和元年度	地区		平成29年度	平成30年度	令和元年度
洞戸	高見	1	1	0	板取	中切	0	1	1
	小瀬見	1	1	1		野口	4	4	4
板取	白谷	3	2	2		田口	2	1	1
	老洞	4	3	4		保木口	1	1	1
	加部	2	2	1		杉原	2	2	2
	門出	4	2	4		島口	0	0	0
	生老	0	4	0		杉島	0	2	1
	松谷	2	1	2		市外	0	0	0
上ヶ瀬	5	6	4	合計	33	33	29		
岩本	2	0	1						

オ サービス内容別延べ実施人数（年度別）



サービス別	H29	H30	R1
入浴	3,291	3,103	2,993
機能訓練 (介護保険)	3,782	3,167	2,816
運動機能 向上訓練 (総合事業)	352	616	832
合計	4,134	3,783	6,641

カ サービス内容別延べ実施人数（月平均）



サービス別	H29	H30	R1
入浴	274	259	249
機能訓練 (介護保険)	315	264	235
運動機能 向上訓練 (総合事業)	29	51	69

※ 平成29年度から介護予防・日常生活支援総合事業を開始しています。

キ 直近3年間の収支状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総 収 入	44,631,758	39,820,494	36,515,644
指定管理料	3,770,000	3,880,000	2,800,000
介護サービス収入	40,848,760	35,940,010	33,715,360
その他	12,998	484	284
総 費 用	34,928,912	35,178,145	32,714,589
報酬	0	0	0
人件費	18,702,754	19,572,672	19,315,231
賃金	0	0	0
報償費	0	0	0
旅費	0	0	0
需用費	7,952,100	7,354,092	7,072,791
消耗品費	847,704	390,422	258,329
燃料費	1,302,286	1,343,672	1,364,041
光熱水費	1,424,242	1,394,061	1,392,262
印刷製本費	37,161	17,333	19,935
修繕料	11,124	65,204	75,673
その他需用費	4,329,583	4,143,400	3,962,551
役務費	524,507	491,400	499,064
保険料	369,426	340,866	338,718
その他役務費	155,081	150,534	160,346
委託料	5,060,333	5,054,773	5,111,655
使用料・賃借料	639,168	715,848	715,848
備品購入費	2,050,050	1,989,360	0

過去3年間の利用者数は減少しつつある中、要介護度の重い人が減少し、かつ、軽い人が増加しているため、介護サービス収入が減少してきていると考えられます。

その一方で、施設職員人件費は増加傾向にあり、施設職員の人事異動や定期昇給などが要因であると考えられます。

(3) これまでの主な経営健全化の取組

平成18年4月1日から指定管理制度を導入しており、社会福祉法人関市社会福祉協議会が指定管理者として管理運営してきましたが、平成27年度末でもって事業継続することが困難となったため、新たな事業者を公募したところ、現指定管理者の社会福祉法人三輪会が管理運営しています。

多様な福祉サービスを提供している社会福祉法人三輪会が管理運営することになったため、より一層の介護サービスの充実を図ることができるようになり、利用者も増加し、経営状態も安定しています。

3 将来の事業環境等

(1) 介護保険サービス事業における主な取組

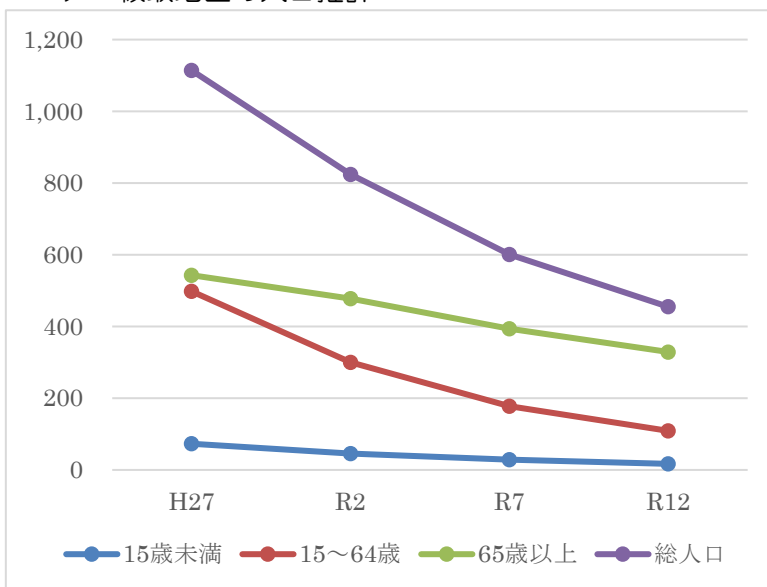
関市板取デイ・サービスセンターの所在地は、市の北西部に位置する板取地域であり、中心市街地から約40km以上離れており、市内でも最も高齢化の進んでいる地域です。

この地域には、他に介護保険事業所が存在しないため、当該施設は、地域住民が心身ともに健康に過ごすためにはなくてはならないものとなっています。

市においては、高齢者が介護や医療が必要になっても、いつまでも、住み慣れた地域の中で、自分らしい暮らしができるように、地域包括ケアシステムの確立を目指しています。

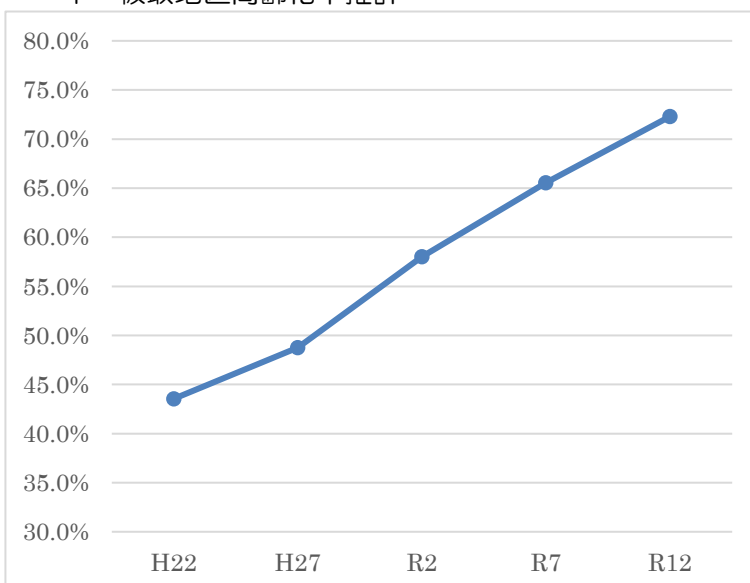
(2) 高齢者人口等の予測

ア 板取地区の人口推計



	H27	R2	R7	R12
総人口	1,114	824	601	455
15歳未満	73	46	29	17
15～64歳	498	300	178	109
65歳以上	543	478	394	329

イ 板取地区高齢化率推計

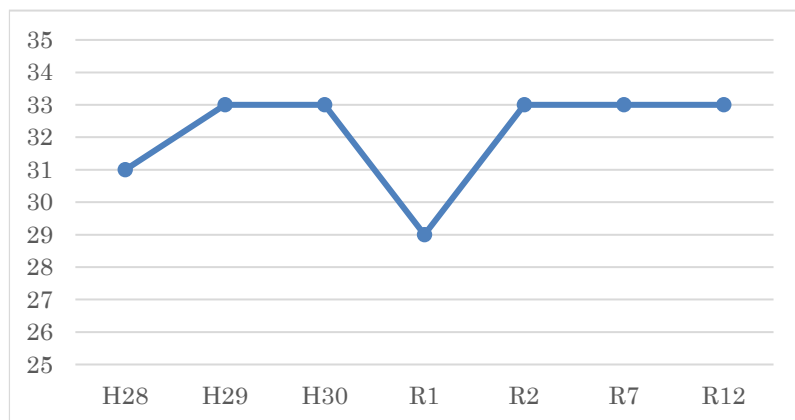


(単位：%)

	H27	R2	R7	R12
高齢化率	48.74	57.45	65.02	71.68

(3) 利用者の予測

板取デイ・サービスセンター利用者推計



この地区の人口が減少し、65歳以上の人口も減少していきませんが、関市板取デイ・サービスセンター利用者数は、令和12年までは大きく変わらないと考えられます。

(4) 建物や備品の老朽化問題

◎近年の修繕・工事と備品購入

現在のデイ・サービスセンターは、平成9年7月建築、鉄筋コンクリート造で、関市板取老人福祉センターに併設されています。

耐用年数は50年ですが、近年、修繕が必要な箇所が増えてきています。

	修繕・工事		備品	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
平成29年度	0 (3)	0 (1,847,124)	0 (0)	0 (0)
平成30年度	0 (3)	0 (839,592)	0 (0)	0 (0)
令和元年度	0 (2)	0 (536,760)	0 (0)	0 (0)

※ () 内の件数、金額は、板取老人福祉センター分

4 経営の基本方針

関市板取デイ・サービスセンターは、市の北西部に位置する板取地域内に設置しており、関市板取老人福祉センターを併設した施設です。

この板取地域は、人口1,047人、65歳以上の高齢者人口が580人、高齢化率は55.4%（令和3年1月1日現在）で、市内でも最も高齢化が進んでいる地域です。

平成27年度においては、それまで同所のデイサービスを管理運営していた社会福祉法人関市社会福祉協議会による事業継続が困難となりました。それを受けて、平成28年度から3年間は、社会福祉法人三輪会が指定管理者となって当事業を引継ぐことになり、平成31年4月から令和5年度までの5年間も社会福祉法人三輪会が指定管理者となって管理運営していきます。

市としては、高齢者が介護を必要とする時期になっても、住み慣れたこの地域で暮らし続けることができるようにするためには、地域の中に在宅サービス事業所が存在し続けることと考えます。

そのためにも、民間のノウハウを活用する指定管理者制度の継続によって当施設を管理運営し、利用者が安心して安全に過ごすことができよう、防災対策などの危機管理体制を整備するとともに、安定した管理運営を行っていくことが必要であると考えます。

5 収支計画

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
総 収 入	44,631,758	39,820,494	36,515,644	37,102,000	37,102,000	37,102,000	37,102,000	37,102,000	37,102,000
指定管理料	3,770,000	3,880,000	2,800,000	2,800,000	2,800,000	2,800,000	2,800,000	2,800,000	2,800,000
介護サービス収入	40,848,760	35,940,010	33,715,360	34,296,000	34,296,000	34,296,000	34,296,000	34,296,000	34,296,000
その他	12,998	484	284	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
総 費 用	34,928,912	35,178,145	32,714,589	37,102,000	37,102,000	37,102,000	37,102,000	37,102,000	37,102,000
報酬		0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	18,702,754	19,572,672	19,315,231	21,037,000	20,355,578	20,355,578	20,355,578	20,355,578	20,355,578
賃金		0	0	0	0	0	0	0	0
報償費		0	0	0	0	0	0	0	0
旅費		0	0	0	0	0	0	0	0
需用費	7,952,100	7,354,092	7,072,791	9,346,000	9,346,000	9,346,000	9,346,000	9,346,000	9,346,000
消耗品費	847,704	390,422	258,329	528,000	528,000	528,000	528,000	528,000	528,000
燃料費	1,302,286	1,343,672	1,364,041	1,473,000	1,473,000	1,473,000	1,473,000	1,473,000	1,473,000
光熱水費	1,424,242	1,394,061	1,392,262	1,465,000	1,465,000	1,465,000	1,465,000	1,465,000	1,465,000
印刷製本費	37,161	17,333	19,935	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
修繕料	11,124	65,204	75,673	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000
その他需用費	4,329,583	4,143,400	3,962,551	5,430,000	5,430,000	5,430,000	5,430,000	5,430,000	5,430,000
役 務 費	524,507	491,400	499,064	640,000	640,000	640,000	640,000	640,000	640,000
保険料	369,426	340,866	338,718	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000
その他役務費	155,081	150,534	160,346	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000
委託料	5,060,333	5,054,773	5,111,655	5,359,000	5,359,000	5,359,000	5,359,000	5,359,000	5,359,000
使用料・賃借料	639,168	715,848	715,848	720,000	720,000	720,000	720,000	720,000	720,000
備品購入費	2,050,050	1,989,360	0	0	0	0	0	0	0

(1) 収支計画の策定にあたっての説明

市からの指定管理料と介護サービス収入で運営しています。関市板取デイ・サービスセンターの利用者は、今後5年間の人口推移などからも「ほぼ横ばい」と推測でき、収入及び支出についてもほぼ横ばいであると推測できます。今後の介護報酬改正の影響や社会情勢の変化などにも対応するため、収支計画の健全化を図っていく必要があります。

(2) 収支計画に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

市では、高齢者が介護や医療が必要になっても、住み慣れた地域の中で自分らしい暮らしができるよう、地域包括ケアシステムの確立を目指しています。そのためにも、指定管理者制度の導入により、関市板取デイ・サービスセンターを継続運営していくことが必要不可欠であると考えます。

今後5年間においては、当施設の大規模修繕の計画はありませんが、事業の継続に影響を及ぼすような故障等が発生及び発覚した際には、指定管理者との協定のもと、市の負担において修繕を行い、利用者が生き生きと過ごすことができる快適な施設を目指します。

6 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

この経営戦略は、せき高齢者プラン21やその他の計画との整合性などを確認するとともに、毎年、その内容について検証し、市のホームページで公開していきます。他の計画との間に相違点がある場合などは、より正確で現実的な計画となるように事後検証を行い、PDCAサイクルによる更新が必要です。